伊澤春一

年頭のごあ いさつ

「食と農を守る」

運動の取組み

農業委員会長

伊澤

春

しい新春をお迎えのこととざいます。皆様には、輝か明けましておめでとうご す。皆様には、輝かましておめでとうご

質低下や価格の下落などで質低下や価格の下落などでがあったり、米の品があったり、米の品があったり、米の品がではでは、 続き、 お慶び申 昨年 農作物管理に大変苦 は記録的な猛暑が し上げます

こんな中で、政府は突如、環太平洋経済連携協如、環太平洋経済連携協知、環太平洋経済連携協知、環太平洋経済連携協好。農業への影響は農林水産省の試算では輸入関税の撤廃で農業生産額は税の撤廃で農業生産額は利の撤廃で農業生産額は利の撤廃で農業生産額は

大会決議を行い要請活動をおこなってきたところであります。農業は、農業就業者の減少と高齢化、農業就業活力の低下という厳しい状活力の低下という厳しい状 農業者の不安が増大 加え、 先の見えない米価の下落に況が続いております。また、 農業・農村は壊滅的打撃を 多面的機能の損失などかた田畑の減少で農業の持 想に基づく経済連携に関す こうむるといわれておりま る基本方針の決定で、 このようなことから、 政府の貿易自由化構 参加反対の農業委員 へしてお 農業・ ら

た

経営に大きな影響がでまし

に力をいれて頑張る所存でう立場で、今年は農政運動 「食と農業を守る」 ع



をお願い ご挨拶といたします。 お願い申し上げ、年頭今年もまた各位のご協

副大臣を 農業委員会、篠原

業に関わる要望書を手渡すを訪問し、現在の飯山市農 原孝副大臣 とともに意見交換を行いま 員会では、 12月2日に飯山市農業委 農林水産省の篠 (中野市出身)

訪問しました。 会議長(12月11日まで) 副大臣室へは市農業委員 足立市長、 佐藤市議 が

の締結に反対するもので、 (環太平洋経済連携協定) 要望では、 第 は T P

雪とうろう

 \mathcal{O}

償対策、TPP問題への対口蹄疫対策、戸別所得補

蹄疫対策、戸別所得補6月の副大臣就任以来、

のです。 が進み、

固めたものです

守っていこうという決意を

臣からは要望書の内容やこれに対し、篠原副大



要請訪問(12月2日)

らされてしまう恐れを強田農業は壊滅の危機にされば、米どころ飯山の水農産物の関税が撤廃され く訴えました。

発言をいただき、有意義な農業者側に立った理解ある

本農政の課題について、

懇談でした。

響は長期化することになっ このままでは米の低価格 下落となった当市の米づかかわらず、大幅な米価 かかわらず、大幅な米価生産調整に参加したにも 定化対策の実施の要望で、 備蓄を含めた米の価格安第2は在庫米の棚上げ てしまう現状を訴えたも くり農家は落胆しており、 農業に対する影

皆で日本農業を発展させ、

激励すると共に、

今後共、

対応してきた篠原副大臣を 応などの重要課題に次々に

た保険料に対応した年金を受け取ることができます。 詳しくはお近くの農業委員もしくは農業委員会事務局

農業者年金 農業に従事する方は広く加入できます

国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に 従事する60歳未満の方は誰でも加入できます。 脱退も再加入も自由です。脱退してもそれまでに支払っ

までお問い合わせください。

飯山市農業賞坂原シモさんを表彰

の導入研究

飯山

の主要作物であるア

のための支援。

農村女性や農村青年の

を密にしながら、

新規作物

多様な担い手の育成確保地域に定住して意欲ある

関係する農業団体と連携

農業者、

新規農業者など、

大規模農業者、

小規模

品加工の研究など戦略的生

場農畜産物の利用拡大や

食

の未来を担う人づく活動への支援など、

人づく

農業

スパラガス生産の

維持、

産体制整備の推進

充実

農地が担

い手に効果的に

鳥獣害が拡大して

いる中

で、女性農業委員の選出など農村女性の登 用や、飯山に古くから伝わる郷土食・季節 料理などの食文化の伝承等に尽力されてい

全体を評価されたもので、これからも農村 女性の地位向上や農業の発展に皆で力を尽 くしていきたい」と述べられました。



市農業委員会では例年、市の農村・農林

業の振興発展に尽力された方を「農のまつ り」で表彰しており、今年度は木島地区山 岸の坂原シモさんに贈りました。

坂原さんは農業関係の要職を歴任する中

謝辞では「今回の表彰は農村女性の活動

受賞謝辞を述べる坂原シモさん

していきたい」と述べま尊重して今後の施策に生 課題として、「建議内容を全や有効利用も今後の重要

異動について

農業委員

0)

に対し平成22年度農林業振ため、11月29日に足立市長飯山市農業の確立と発展の飯上を発展ののでは、今後の

成

22年度市長建議

・森林整備や里山の保全活な技術の開発・普及。

有害鳥獣の捕獲体制

ること

動への支援

利たな農政への対応

興施策に関する建議をおこ

ないました。

による農業委員の交代があ平成22年12月に市議会推薦 りました。

望月弘幸さん 佐藤正夫さん わり、渡邉吉晴さん しく農業委員に選任されま 竹井政志さん (瑞穂) 飯 (飯山)、 $\widehat{\mathbb{H}}$

重要であり、また農地の保と懇談し、その中で足立市と懇談し、その中で足立市長からは飯山市の農村景観長からは飯山市の農村景観

長建議をおこなったもので的な取り組みを期待して市

み

おりです

市農林業の振興対策

建議の主な内容は次のと

の農地の有効利用促進。解消に向けた取り組み

た取り組みなど

耕作放棄地の発生防止や

を、関係機関に強く要望すついて慎重に対処すること・米対策やWTO交渉等に

ある農業、

農村作りの積極

用

集積

が

できる取

ŋ

関係機関への要望

興策の実施による、

元気の

状況下、飯山らしい農業振経営に厳しさを感じている

下傾向が続き、

今後の農業

米などの農産物価格の低

用状況調査への対応等。 休農地把握のための農地利・農地法の改正に伴い、遊

飯山冬景色

11.1

No.186